

# お助け隊いきいき通信



第6号 令和7年7月



若林お助け隊は若林自治区内の高齢者世帯などへご自身では出来ない生活・作業支援活動や地域の環境美化活動を行い、安心して暮らせるまち「若林」を目的に活動しています。

社会福祉協議会高岡出張所（高岡コミセン内）や地域包括支援センターとも連携しています。

お困りの方は、お気軽に下記のお助け隊事務局にご相談下さい。訪問し、お引き受けできるかを確認させていただきます。

（注）隊員の熱中症予防のため7月～9月の屋外作業は中止しています。

## ★若林お助け隊活動支援の対象者は★

- ①若林自治区内に住む65歳以上の高齢者だけでお住まいの世帯
- ②若林自治区内の身体の不自由な方の世帯
- ③その他本会が適当と認めた世帯

受益者負担金は活動人数に関らず  
1活動で：30分以下=¥300  
30分を超1時間まで=¥500  
(別途実費を頂く場合もあります)

## 課題 助ける側の高齢化

- 70歳代の隊員が50%超え
- お助け隊を存続していくため
- 60歳代以下の隊員大募集!!

- ・高齢者が出来ない作業のお手伝い。
- ・休日の都合の良い少しの時間でもかまいません。男性には力仕事、運搬作業など、女性には庭の草取り話し相手など！

・事務局まで電話をお待ちします！



5月の総会で県社協から頂いた感謝状を囲み集合写真

## ★お問い合わせ先

受付時間： 午前10:00～午後4:00

090-6088-0176（お助け隊事務局）

※ すぐ出られない場合は、折り返しこちらからかけ直します。

この電話番号をメモして頂き、お手元に置いてお困りの際お電話下さい。

## 再編成した活動メンバーを紹介します（写真は定期総会参加者）

### ★グループ見直し、再編成の目的

- 1.グループ人数の平均化、活動実施隊員の偏り解消。
- 2.次世代リーダー育成を目的に若い人を振り分け、土日活動に参加の声かけを行う。
- 3.同年会、女性チーム、クラブG等のメンバーを振り分け、全員参加の体制を目指す。
- 4.活動、講習会を通じ、役員、リーダーの新旧交代を行い、お助け隊活動の継続を図る。

### ★Aグループ



隊員数 13名（男性7名、女性6名）

### ★Bグループ



隊員数 13名（男性8名、女性5名）

### ★Cグループ



隊員数 13名（男性8名、女性5名）

### ★Dグループ



隊員数 14名（男性10名、女性4名）

### ★名誉会員



隊員数 男性6名

- \* 新体制でベテラン隊員からの声かけ、指導のもと、各グループ隊員への活動参加を勧めています。
- \* 活動未経験隊員の皆様のご参加、現役社会人の隊員の皆さん 土日活動に是非ご参加ください。